

## 飯高壇林跡と飯岡刑部岬展望館散策

7月17日（土）、1年8か月ぶりに銚子市社会福祉協議会のバスをお借りして、匝瑳市にある飯高壇林跡<いいだかだんりんあと>と、旭市にある飯岡刑部岬展望館～光と風～に行きました。

飯高壇林は、飯高寺<はんこうじ>とも呼ばれ、天正8年（1580）から明治7年（1874）までの294年にわたっておかれた日蓮宗の僧侶のための学問修行の道場でした。境内は当時のまま保存され、その中の総門<そうもん>、鼓楼<くろう>、鐘楼<しょうろう>、講堂<こうどう>は国指定の重要文化財となっています。また、境内全体は県指定史跡に指定され、田園地帯の近くとは思えないほどうっそうとした杉の巨木が林立し、ドラマのロケ地としても使われることがあります。この日は、匝瑳市の観光ボランティアガイドの方に案内して頂き、その歴史を感じる事が出来ました。

昼食は、旭市の東総広域農道沿いにある「あじ処 春」でいただきました。予<あらかじめ>め、お刺身定食、鉄火丼、唐揚げ定食、天ぷら定食の中から選んで予約注文してあったので、混乱無く食べることが出来ました。どれも1,000円以下ながらボリュームがあり、満足な昼食となりました。

昼食後、飯岡刑部岬展望館へ移動し、海拔約70mからの眺望を楽しみました。この日は絶好の展望日和<てんぼうびより>で、遠方まで良く見えて爽快でした。コロナ疲れも吹っ飛んだかな？



▲出発前の観ボラさんの説明を聞く



▲総門へ続く階段



▲総門をくぐって境内へ



▲巨木に挟まれた参道



▲題目堂前で説明を聞く一行



▲講堂へ続く参道



▲講堂を見学する一行  
巨木の間を進む▶





▲ 鼓楼（上）と鐘楼（下）



▲ 散策後の記念撮影



▲ お刺身定食



▲ 鉄火丼



▲ 唐揚げ定食



▲ 天ぷら定食



▲ 「美味しくいただいている」の図！！▲



▲ 飯岡刑部岬展望館からの素晴らしい眺望

**ししとう&あまとうがらし選別・袋詰め作業**

7月21日、ししとうとあまとうがらしの選別と袋詰め作業を行いました。



**ししとう 収穫作業**

7月26日、野外作業班が除草作業で多忙なため、パン班のメンバーが収穫作業を行いました。



～編集後記～

スペースの都合でお休みします。